

個人用ノートパソコン (PC) に関する Q & A

Q 1 購入済みの PC は基本要件(必要スペック)を満たしていません。購入が必要ですか。

A 1 「個人用ノートパソコン準備のご案内」で示した必要なスペックは、入学時の準備を前提とした要件としています。入学後に授業を受講する中で、不都合がある場合はご購入を検討ください。

Q 2 Windows と Mac どちらを購入すればよいですか。

A 2 入学する学部・学域・学科・研究科等から指示がある場合はその指示に従っていただく必要がありますので、必ず事前に確認をしてください。講義によっては Windows の利用を前提としているものや、Windows のみに対応しているソフトウェアの使用が必要となる可能性もあるため、特に指示がない場合は Windows を推奨します。

Q 3 タブレット端末やスマートフォンではダメでしょうか。

A 3 はい。これらはスペックの要件を満たしていないため、PC を用意してください。

Q 4 「Web カメラ、スピーカー、マイク、ヘッドフォン／マイクジャックを内蔵すること。」とありますが、購入済みの PC にはカメラが付いていません。必要でしょうか。

A 4 今後もオンライン授業が開講される可能性があり、その授業の一部で双方向でのコミュニケーションが想定されます。受講する授業で必要となる場合には、外付けの Web カメラのご用意をお願いします。

Q 5 大学が提供するソフトウェア (Microsoft Office、コンピュータウイルス対策ソフト) とは、具体的にどのような要件ですか。

A 5 大学が提供する Microsoft Office およびコンピュータウイルス対策ソフトについては以下のとおりです。

なお、大学が提供するソフトウェアは、入学後にダウンロード可能となります。

・ Microsoft 365 (Microsoft Office 製品など)

大学での学習や研究活動に使用する端末に限り、個人所有の PC・タブレット・スマートフォン各 5 台までインストールが可能です。

インストール要件については、別添 1 「Microsoft 365 のインストール要件」をご確認ください。

・ コンピュータウイルス対策ソフト

Trend Micro 社製のウイルス対策ソフトを Windows 用 (64bit または 32bit) と Mac 用に用意しています。大学に持参して学習や研究活動に使用する端末に限り、1 人につき 3 台までインストール可能です。自宅など学外からでもインストール作業は可能ですが、インストール後に学内でネットワークに接続するまではインストールを完了できません。(学

内で使用しない PC にインストールしてはいけません)

インストール要件については、別添 2「Trend Micro 社製のウイルス対策ソフトのインストール要件」を確認ください。

※学内ネットワークに接続するためには、ウイルス対策ソフトの導入を必須としていますが、Windows の標準機能である WindowsDefender (Windows セキュリティ) など、既に何らかのウイルス対策ソフトが有効になっている場合については、大学が提供するウイルス対策ソフトのインストールを必須とするものではありません。

Q6 PC を忘れたときはどうしたらいいですか。

A6 教科書と同等の扱いとなり、大学からの PC 貸出は行いませんので、授業担当教員の指示に従ってください。

Q7 授業中、PC に不具合が起きた場合はどうしたらいいですか。

A7 PC はみなさんの所有物であるため、ご自身で対処していただくことになります。まずは再起動等をして原状回復を試みてください。それでも PC が使えない場合は授業担当教員の指示に従ってください。

Q8 PC で困ったときはどうしたらいいですか。

A8 大学が提供する情報システムの利用に関する入学後の質問であれば学内の学生向け PC 利用サポート窓口又は IT ヘルプデスクにご相談ください。PC 本体の不調等に関しては購入元の店舗またはメーカーにお問合せください。生協オリジナル PC をお使いの方は生協にお問い合わせください。

【学生向け PC 利用サポート窓口】

学生スタッフによる PC 利用サポート窓口を用意しています。

各自の必携 PC で大学が提供する各種サービスを利用する方法など、困ったことはご相談ください。

※ただし、個人の PC の設定に関するトラブルについては回答できかねますので了承ください。

(杉本キャンパス)

■期 間： 前期・後期の授業・試験期間中 (月～金および祝日等授業実施日)

■時 間： 8:45～16:45

■場 所： 学術情報総合センター5階 ラーニングcommons

(中百舌鳥キャンパス)

■期 間： 前期・後期の授業・試験期間中 (月～金および祝日等授業実施日)

■時 間： 9:00～17:00

■場 所： B2棟1階 ラーニングcommons

【IT ヘルプデスク】

■問い合わせフォーム : <https://e.omu.ac.jp/faq/>

【問い合わせ先】

(杉本・阿倍野キャンパス)

教育推進課 教務調整担当 TEL: 06-6605-2130

(中百舌鳥・羽曳野キャンパス)

教育推進課 教務調整担当 TEL: 072-252-6254

(別添1) Microsoft365 (Microsoft Office 製品) のインストール要件

Microsoft 365 が動作するクライアントの要件は以下の表のとおりです。

(1) Windows 版

コンポーネント	必要条件
CPU	1.6 GHz 以上、2 コア
メモリ	4 GB RAM、2 GB RAM (32 ビット)
ハードディスク	使用可能ディスク領域 4 GB
OS	Windows 10 以降
ディスプレイ	1280×768 の画面解像度 (32 ビットでは 4K 以上のハードウェアアクセラレーションが必要)
その他	インストールには、インターネット接続が必要です。

(2) Mac 版

コンポーネント	必要条件
CPU	Intel プロセッサ、M1・M2 プロセッサ
メモリ	4 GB RAM
ハードディスク	使用可能ディスク領域 10 GB HFS+ ハード ディスク フォーマット (別称 Mac OS Extended または APFS)
OS	最新の 3 つのバージョン (macOS の新バージョンとそれ以前の 2 つのバージョン) ※iPhone、iPad は対象外です。
ディスプレイ	1280×800 の画面解像度
その他	インストールには、インターネット接続が必要です。

インストール要件の詳細は、マイクロソフト社のサポートサイトをご確認ください。

<https://products.office.com/ja-jp/office-system-requirements>

(上記サイト内の「一般法人向け、教育機関向け、政府機関向けの Microsoft 365 プラン」が該当箇所になります)

(別添2) Trend Micro 社製のウイルス対策ソフトのインストール要件

Trend Micro 社製のウイルス対策ソフト (Apex One) が動作するクライアントの要件は以下の表のとおりです。

(1) Windows 版 : Apex One™ セキュリティエージェント

CPU	<ul style="list-style-type: none">● 2GHz の Intel Pentium 以上、もしくは同等の CPU● 1GHz (2GHz を推奨) の Intel Pentium 以上、もしくは同等の CPU (Windows 10 の 32bit 版を使用する場合)
メモリ	<ul style="list-style-type: none">● 2GB 以上
ディスク	<ul style="list-style-type: none">● 1.5GB 以上の空き容量 (推奨 2.0GB 以上)
OS	<ul style="list-style-type: none">● Windows 10 (SP なし) [Home / Pro / Pro for Workstations / Education / Enterprise]、 Windows11[Home / Pro / Education / Enterprise]
ディスプレイ	<ul style="list-style-type: none">● 解像度 1024×768、256 色以上をサポートするモニタ

(2) Mac 版 : Apex One™ (Mac) エージェント

OS	<ul style="list-style-type: none">● macOS™ Monterey 12.0● macOS™ Big Sur 11.0● macOS™ Catalina 10.15● macOS™ Mojave 10.14
CPU	<ul style="list-style-type: none">● Intel® Core™ プロセッサ搭載の Mac、M1・M2 プロセッサ搭載の Mac
メモリ	<ul style="list-style-type: none">● 最小 2GB
ディスク	<ul style="list-style-type: none">● 最小 512MB
その他	<ul style="list-style-type: none">● サーバとのコミュニケーションに 61617 番ポート、バージョン 3.5.3714 以降 4343 番ポートを使用します。● Apex One Endpoint Sensor を利用する場合、443 番ポートを使用します。● *.trendmicro.com へのアクセスを必要とします。

インストール要件の詳細は、Trend Micro 社のサポートサイトをご確認ください。

https://www.trendmicro.com/ja_jp/business/products/user-protection/sps/endpoint.html#

[system-requirements-tm-anchor](#) （上記サイト内の「Trend 1Micro Apex One™ Patch3以降システム要件」の[+]をクリックいただくと要件が表示されます。）